

授業科目名・形態	社会学	講義	必修・選択の別	選択
担当者氏名	渡部 高明	開講期	1～2年前期	単位数 2

【授業の主題】

個人と社会に関する社会学の分析手法と基礎理論を学ぶことを授業の主題とする。取り分け、家族社会学、地域社会学、法社会学のほかに医療や福祉に関する社会的分析を講義する。さらに、現代社会の抱えている様々な問題についても考え方を提示していきたい。

以上により、現代社会の基礎的問題を理解し、社会を見つめる感性や現代を生きる人間としての生き方について考える力を養う。

【達成目標】

概ね講義形式で、テキストの理解を中心にしながら、社会理論の視点を養うことを目標とする。

【授業計画・内容】

- 第1回 社会学とは
- 第2回 社会システムとは
- 第3回 法と社会システム
- 第4回 経済と社会システム
- 第5回 社会変動とは
- 第6回 人口からみた社会変動
- 第7回 生活の捉え方
- 第8回 家族
- 第9回 地域
- 第10回 社会的行為
- 第11回 社会的役割
- 第12回 社会集団と組織
- 第13回 社会的ジレンマ
- 第14回 社会関係資本と社会的連帯
- 第15回 社会問題の理解

【授業実施方法】 基本的には講義形式で行う。

【授業準備】 関連する科目の講義内容で学んだ制度等を再確認しておくこと。

【主な関連する科目】 社会福祉概論Ⅰ、社会保障論Ⅰ、他

【教科書等】 新・社会福祉士養成講座『社会理論と社会システム』第3版（中央法規）

【参考文献】 特になし

【成績評価方法】 1)筆記試験 80% 2) 授業発表点 20%

【学生へのメッセージ】

社会的視点を養うために、履修者は新聞記事を読んで、関心のある記事を見つけて5分程度で発表できるようにしておいてください。